

## ディスコグラフィー掲載

### ディスコグラフィー【2017No.62】(HP 掲載)

分類：CD

作曲家：J.S.バッハ他

曲名：チェンバロ協奏曲 第1番他

演奏：マハン・エスファハニ&コンチェルト・ケルン

発売：ユニバーサルミュージック

No. : UCCA-1101

概要：



本 CD は [カルミニョーラとコンチェルト・ケルンの演奏会](#) に行って買い求めたものです。

「“非凡なる才能” (タイムズ紙)、“繊細にして躍動的” (アーリーミュージック・トゥデイ誌)。チェンバロの革命児、マハン・エスファハニ。時を超えて鳴り響く、美しくエキゾチックな調べ。古楽界に新風を吹き込む新世代チェンバリスト、マハン・エスファハニの DG/Archiv デビュー盤。DG/Archiv にとっては実に 30 年振りのチェンバロ・アルバム。」

#### 収録曲

- 01.《ラ・フォリア》による変奏曲
- 02.チェンバロ協奏曲作品40第1楽章：Allegro molto
- 03.チェンバロ協奏曲作品40第2楽章：Vivace
- 04.《スペインのフォリア》による12の変奏曲 ニ短調 Wq 118の9
- 05.合奏協奏曲ニ短調 ルカンジェロ・コレッリのヴァイオリン・ソナタ作品5の12《ラ・フォリア》によるAdagio-Allegro-Adagio-Vivace/Allegro-Andante

06. 2台のピアノのためのピアノ・フェイズ (マハン・エスファハニによるチェンバロ版)

07. チェンバロ協奏曲第1番ニ短調 BWV 1052 第1楽章: Allegro

08. チェンバロ協奏曲第1番ニ短調 BWV 1052 第2楽章: Adagio

09. チェンバロ協奏曲第1番ニ短調 BWV 1052 第3楽章: Allegro

CDのタイトル通り、バッハから現代曲までの演奏を収録した意欲作です。マハン・エスファハニはチェンバロの繊細感よりは、ダイナミズムを求めているように感じます。コンチェルト・ケルンも演奏会の印象通り、古楽に新しい試みを吹きこもうとしているようで、厚みのあるアンサンブルを聴かせてくれています。

以上